

平成31年度入学者選抜方法について（教育学部国際コース）

1. 教育学部に「国際コース」を開設します。
2. 「国際コース」の進学候補者の選抜を実施するために、「国際入試」を実施します。
  - 1) 募集人員を以下のように変更します。

|      | AO入試    | 国際入試   | 一般入試（前期日程） |
|------|---------|--------|------------|
| 教育学部 | （導入後） 7 | （新規） 3 | （変更後） 36   |
|      | （現行） 10 |        | （現行） 36    |

- 2) 「国際入試」志願者の入試日程は、以下の通りです。

| 区 分                            | 募集人員 | 出願日程        | 第2次選抜受験日 | 発表日程 |
|--------------------------------|------|-------------|----------|------|
| 国際入試<br>（一般・帰国子女・私費外国人<br>留学生） | 3    | 9月中旬<br>～下旬 | 12月上旬*   | 1月下旬 |

\*AO入試の2次試験と同時期に実施する。

- 3) 大学入試センター試験を免除し、第1次選抜及び第2次選抜により選抜を行います。
  - 4) 第1次選抜は、提出された調査書又は調査書に代わる書類、成績証明書等の総合評価により選抜を行います。
  - 5) 調査書には教育学部が主催するリサーチ・トライアルの成果を記載することができます。
  - 6) 第2次選抜は、第1次選抜の合格者が課せられた課題についてプレゼンテーションを行い、その内容等に関する面接試験の総合評価により選抜を行います。プレゼンテーション時に使用する言語は、一般区分は英語、一般区分以外は日本語または英語とします。
3. 教育学部の「国際コース」は、次のような人材の育成を目指しています。

九州大学教育学部は、人間に対する深い洞察と共感的態度を基盤に持ちながら、人間と人間のふれあう社会のさまざまな領域において創造的に問題解決のできる人材を養成することを目的としています。教育学部における教育は、人間の発達と形成を軸とする幅広い総合人間科学としての教育学・心理学に関する理論的並びに実践的な基礎教育と専門教育を通じて専門研究者や実践的専門職、および指導者となるような人材の育成を目指しています。

さらに国際コースでは、国際的に活躍できるような人材、とりわけ今日のアジア地域の社会や文化の多様性を理解し、多面的な視点からグローバル化時代の複雑な教育、心理、発達等の問題の解決に挑む人材を育成します。

4. 教育学部の「国際コース」には、次のような特徴があります。

- 1) 教育学部の「国際コース」では、海外、とくにアジア諸国における教育、心理、発達等の特徴と問題点を文化的多様性の観点から学ぶカリキュラムを履修します。一部の授業は英語を主要言語として行われます。
- 2) 海外フィールドワーク、または海外インターンシップに参加して、海外協定校の学生、教員、研究者らと交流しながら学びます。
- 3) 英語による卒業論文を作成するとともに、国際学会等における研究成果の発表を目指します。

5. その他

教育学部において平成30年度入学者選抜まで行われていた私費外国人留学生及び帰国子女入試は、平成31年度入学者選抜から行いません。

以 上